

想うことなど…… 地域力について

最近、友人から聞いた話ですが、昨今、妖怪がブームらしいです。

過去にも、室町時代、江戸時代とブームがあって、どうやら人々の豊かさに関係があるようです。

昭和30年代から40年代にかけての高度成長期にも妖怪や怪獣のブームがあり、当時の漫画やTVで育った人々が、平成の妖怪ブームの担い手ということになります。時代の進歩への警鐘を鳴らしているようにも思えます。進歩の速度、進化の方向を、妖怪という共有するニュアンスで補正しようとしているかのようでもあります。人々が、「このままでは、何かちょっと違うぞ」と想った時、妖怪は現れるのかもしれませんが。

昔、犬上郡多賀町萱原に「二丈坊(にじょうぼう)」という妖怪がいたと聞きます。身の丈6メートルのお坊様です。「ほんなことしていると二丈ボンが来よるほん」。もっばら子供達が叱られる時にこの妖怪は登場しました。永源寺辺りでは、「山を越えて二丈坊が来よるで」と言って脅かすそうです。

大人は二丈ボンの威厳を都合良く借り、子ども達もまた見たこともない妖怪に都合良く守られていました。怒ったり、叱ったりするものではありません。気をつけて、注意して、丈夫に育て、立派に育てと願いを込めたフレーズなのです。

「二丈ボンが来よるほん」。そこには地域のルールがあったはずです。ご近所の子ども達も、「二丈ボンが来よるほん」と叱ることもできる。子ども達だって「二丈ボン」が来るなんてことは誰も思っていないに違いありませんが、ルールに気づくことになるのです。

妖怪の復活を望んでいるわけではありません。地域の持つ力は、日常の中で育まれるもので、目に見えるものではないのです。

ルールから逸脱する境目で、二丈坊が登場するように、その境目を見極める地域の眼差しを取り戻したいと思います。そのための妖怪ブームなら歓迎です。

HP開設しました。
www.hosoemasato.jp

細江正人

細江まさとの経歴

1946年(昭和21年)10月6日生

略 歴

彦幼、城西小、西中、彦根東高卒
昭和45年京都産業大学経済学部卒業
あなたの本棚 天農堂 前代表取締役
滋賀教科図書販売株式会社 取締役



団体役員

彦根青年クラブ石垣など青年団活動から社団法人彦根青年
会議所役員を経て、現彦根ロータリークラブ役員

公 職

【元職】

彦根幼稚園・城西小学校・西中学校・彦根西高等学校PTA会長
彦根東高等学校 学校評議員
中小企業大学校 登録講師

【現職】

彦根商業開発協同組合(ビバシティ専門店街) 理事長
滋賀県書店商業組合 理事
彦根市議会議員(2005年補選にて初当選)

細江まさと後援会より

細江まさと後援会は、未来の彦根のお役にたてる
議員として細江正人という人物を厳しく見守り、育
ててゆくことが本来の使命かと存じます。

細江正人がそういった資質を持ち合わせており、
必ず活躍してくれると信じて、私、武田は後援会会長
を引き受け、保証できる議員として皆さまに入会を
お薦めしております。

本会は、細江正人の議員活動が思いきってできる
ようバックアップするという使命もありますが、皆
様のお気持ちやご信頼、ご期待に反しておりましたら、
叱咤激励していただくためでもあります。

まじめに考える人ほど、政治に期待することが少
なくなった時代に、一人の市会議員の力など微々た
るものではありませんが、私たちは心より細江正人に
期待しております。

後援会ご入会がまだの方がいらっしゃいましたら、
ぜひご登録いただきますよう、よろしくお願い申し
上げます。

細江まさと後援会 会長 武田 拓夫

〒522-0064 彦根市本町二丁目2番44号
(株)天農堂内 tel 0749-24-2112・fax 0749-24-2114

後援会入会について

入会に関しては、専用の申し込みハガキ
をご利用いただければ幸いです。
郵送させていただきますので、TELまた
はFAXにて、入会の旨お知らせください。



TEL.0749-24-2112
FAX.0749-24-2114

細江まさと 議会質問記録ダイジェスト

平成18年9月定例会質問項目(一問一答)

1. 広報紙の民間事業者による全戸配布システムの導入について

(1) 「平成19年度は導入しない」について

- ① 計画の取りやめということでしょうか
- ② 平成20年度に向けて計画中ですか

(2) 経営改革プログラムにも広報広聴機能の充実とありますが、6月本 会議のこのことの質問に対する答弁のなかで当局も承知されてい なかった事柄について

- ① 広報紙挟み込みの27種類について、その後、各回数は把握されまし
たか、それはそれぞれ何回でしたか種類名と回数を個々に開示ください
- ② その27種以外が挟み込み不能になると考えて良いのでしょうか
- ③ 自治会の回覧に供した配布物は前年度は何件ありましたか
- ④ 各自治会へは調査なり打診はされましたか、その結果は?

(3) この計画の発端は個人情報保護法と結論づけられていますか

- ① 個人名抜きで転入を知らせるとしても、法に抵触すると理解される
のでしょうか

2. 地域経営におけるコミュニティ、自治組織に対する考え方について

(1) 彦根市の関わり方について

- ① 自治会等の役員の方々は行政のお手伝いができれば…と協力され
ていると理解していますが、市は自治会との関係をどう認識されて
いますか
- ② 近隣の人は皆仲良く暮らしたいと願うもので、行政は積極的にその
願いを実現させなくてはいけないと考えます。転入されてきた最初
から突き放すようなことではなく、自治会への加入の願いは伝えて
欲しいものですが、何故できないのでしょうか
- ③ 近隣や自治会がギクシャクした関係では行政の地域経営にコスト
が余計にかかることになると危惧しますが、事態を予期されないの
でしょうか

3. 経営改革プログラムの推進

(1) 仮称・彦根市経営戦略会議とその成果について

- ① できる限り具体的に詳しくお知らせください

4. 彦根城周辺の様子について

(1) 大手門前近江高校跡グラウンドについて

- ① 観光彦根の表玄関のトイレにしては、現状がひどいのではないで
しょうか、改修の予定をお尋ねします

*この議事録は次回本会議(12月)招集日に彦根市のホームページにupされます。

more better と much better

「細江さん間違ってるよ!」と時々ご指摘を受けます。ニュースレターの
タイトルのことです。

確かに、**much better** が文法的には正解です。

しかし、映画評論家の小森和子さん(小森のおばちゃん)が、「モアベター」
と使っていた記憶が私にはありました。

調べてみると、ハワイの現地英語ではOKだったのです。

ピジン英語(pidgin English)と言い、現地語の特徴が色濃く入った英語の
ことを意味します。「英語もどき」ということになるのでしょう。

私が、市議会議員の補欠選挙に立候補を決心した時の「既成概念」や「固定
観念」にとらわれることのない議員を目指したい気持ちとピッタリだった
わけです。間違っていると知っていることも、実は、正しかったりします。

改めて、「**More Better**」は私の議員としての姿勢をよく現している
と思い、勇気は要りましたが……、あえてニュースレターのタイトルに採用し
ました。

